

お客様から回収した不要スーツを活用、環境に優しい循環型素材を使ったコート リサイクルウールを取り入れた『ウエアシフトコート』を発売 ～環境配慮型の生地「オズミー」を採用、「終わらない服をつくろう。」実現へ～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山 理^{おさむ}）は、洋服の青山の店舗などに設置している『リサイクリングボックス』にて回収したスーツのウールを再利用する“繊維 to 繊維”の循環型リサイクルコート『ウエアシフトコート』を、「洋服の青山」主要 100 店舗および、公式オンラインストアで発売しています。商品ページ：<https://www.y-aoyama.jp/ec/shop/g/g2000023624649/>



2023年10月から「洋服の青山」および「スーツスクエア」の店内へ、不要になった衣類などを回収する『リサイクリングボックス』を設置。2023年度は、スーツをはじめ約355トンの衣類を回収しており、そのうちウール100%のスーツを再利用し“繊維 to 繊維”の循環型リサイクルコートを作製しました。リサイクルウールは、大津毛織が手掛ける「OZMY®（オズミー）」の生地を採用。今回は、生地製造過程や縫製時にでる裁断残布に加えて、店頭で回収したスーツ（ウール）を使用した「洋服の青山が別注」の環境配慮型の生地となっています。さらに、コートの裏地にも再生ポリエステルを使用するなど、サステナブルな商品です。

『リサイクリングボックス』リリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000071.000115161.html>

デザインは、オンオフ兼用しやすいショート丈のステンカラーコートです。襟はコーデュロイの切り替えがアクセントとなっており、襟に付いているストラップを留めればスタンドカラーへとデザインを変えることができます。様々なシチュエーションで活躍するマルチコートとなっています。

【商品概要】

商品 ウエアシフトコート/ウールステンカラーコート
色柄 ブラック（無地）、グレー（チェック）
素材 ウール87%、ナイロン9%、綿1%、ポリエステル1%、レーヨン1%、アクリル1%
サイズ S～3L（計5サイズ）
販売価格 値下げ後 税込33,561円 ※10%OFF（値下げ前 税込37,290円）
販売店舗 洋服の青山 主要100店舗、公式オンラインストア
※記載の情報はリリース発表時現在のものです。

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 高橋、濱野
〒110-0005 東京都台東区上野4-5-10 青山上野ビル7階
TEL:03(5846)5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

■「ウェアシフト」宣言コピー

特設サイト：<https://www.y-aoyama.jp/ec/shop/campaign/pg/1wear-shift/>



終わらない服をつくろう。

真面目に作った服だから、誰かに必要なくなったとしても、大切に思ってくれる人がきつという。姿・形は変わっても、生まれ変わって着てもらえるなら、うれしいに決まってる。だから、終わらない服をつくろう。AOYAMAは、下取りして終わりじゃなく、誰かに委ねて終わりでもなく、自分たちの目で最後まで見届けるリサイクルを始めます。いつか近い将来、何度だって循環できる衣料品が生まれる日がくる。今はまだできないけど、きっとその日は一日ずつ近づいているから。

■リサイクリング BOX「ウェアシフト (WEAR SHiFT)」について



リサイクリング BOX を店頭入口やレジ前付近などに設置しています。お客様には不要になった衣類を回収 BOX に直接入れていただき、クーポン券と交換します。なお、リサイクリング BOX は、古着や古布などの廃繊維のみを使用したリサイクル素材（リフモボード）を採用しています。

【リサイクリング BOX】

サイズ 縦 45 cm × 横 45 cm × 高さ × 80 cm

容 量 スーツ約 15 着分程度

素 材 廃繊維 100% (リフモボード…繊維廃棄物を加熱・加圧形成した素材で、繊維が絡み合った構造のため割れにくく、破片が飛散しにくいのが特徴です。古着や古布などから作られているため、環境配慮型素材として注目されています。)

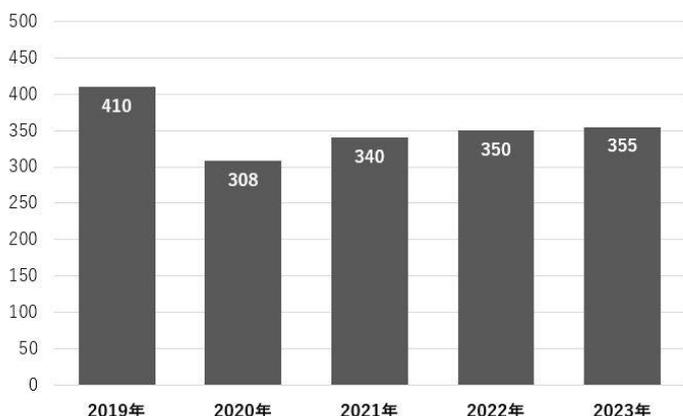
終わらない服を作る WEAR SHiFT とは？

洋服の青山 YouTube 公式チャンネル：<https://youtu.be/yBbE45gxeOM>

■下取りサービスを活用した資源循環

年度別下取り回収量

下取り回収量(単位:トン)



下取りサービスは、1998年に全国の「洋服の青山」で開始しました。ほぼ、全量をリサイクル・リユースし、リサイクル品は主に車の断熱材や荷物の緩衝材に再利用されています。また、近年の自然災害の増加を受けて、回収したスーツの一部をリサイクルした「防災毛布」(災害支援用リサイクル毛布)を2018年に作製しました。当初は災害救助用備蓄毛布として備蓄・保管していましたが、2019年からは災害が起こる前の備えとして役立てていただきたいと考え、新潟県佐渡市、鹿児島県奄美市、熊本県天草市など※計11自治体・総数2,300枚(2024年10月末現在)を寄贈しています。

また、2024年度からは、回収量に応じて1キロあたり10円を森林保全団体「more trees (モア・トゥリーズ)」へ寄付をする活動も開始しています。